

2月 24日 燕民主商工会  
NO. 2,163

Tel 0256-64-4509 FAX 0256-64-4509

燕金・金融・経営相談  
社会保険・労働保険  
建設業等各種許可申請  
燕民商労働保険事務組合  
営業と生活相談所

合 同 法 律 事 務 所  
中 央 法 律 事 務 所  
合 同 経 理 事 務 所  
總 合 生 活 協 會  
燕 民 商 共 济

## 「2.12 全国中小業者決起集会」国会議員要請

「消費税は5%に戻さないとダメ」(森ゆうこ参院議員)

「消費税5%を野党の共通政策にするよう運動する」(菊田まさこ衆院議員秘書)

「消費税増税の影響は大きい。景気はよくない」(泉田裕彦衆院議員)

2月 12日に東京で「消費税5%で景気回復! 社会保障の充実を!」をスローガンに中小業者決起集会が行われ新潟県から30人が参加しました。

午前中は7つの組に分かれて県選出の国会議員へ「消費税5%引き下げ」を中心に要請行動を行いました。ちょうどその間に衆院の予算委員会が開催されていたため議員本人に会えたのは4人(泉田裕彦衆院議員・石崎徹衆院議員・森ゆうこ参院議員・井上哲士参院議員)でしたが、要請したどの議員(秘書)も終じて対応がよく、総選挙間近などを実感しました。

森ゆうこ参院議員(国民民主・選挙区)は「消費税は5%に戻さなければダメ」と明言、菊田まさこ衆院議員(無所属・衆院4区)の秘書も「5%引き下げの運動をすすめていく。野党連合政府をつくるため政策合意を急ぎたい」と話しました。井上哲士参院議員(共産・比例)は「消費税増税はまちがっているという認識は野党共通のものになっている。野党の連携が強まっている下で5%引き下げを共通の政策にしたい」と小雪対策も話題になり、ていねいで率直な対応でした。

泉田裕彦衆院議員(自民・衆院5区)は「昼休みなら本人が対応できる」とことで急きよ地元選挙区の魚沼民商が要請することに変更し30分にわたって懇談、写真撮影もしました。泉田議員は「10月の増税で景気は悪くなつた。東京と地方の格差は広がっている。格差是正のために全国一律の最低賃金にすべき」と話し、懇談は大いに盛り上りました。

石崎徹衆院議員(自民・比例)は秘書が「本人が在室している」と部屋の中に招き入れて、ていねいに話を聞き「県連の事務所と私の地元事務所は近いので、ぜひ寄ってほしい」と低姿勢の対応でした。

参加者は「自民党議員も含め、ていねいな対応だった。総選挙が近いことが実感された」「消費税5%引き下げが野党の共通政策にできる展望がもてた。市民と野党の共闘の深化が感じられた」と話していました。

## 消費税申告特別相談会

2月 29日(土曜)

午後1時 燕民主商工会にて

昨年10月に消費税が10%に増税されました。消費税申告に当たっては、増税前の8%と増税後の10%の2区分に分けて計算する必要があります。消費税関係者は上記相談日をご利用ください。

申告者作成相談会  
3月2日(月曜)午前10時~  
燕民主商工会にて

所得税、消費税にの申告が始まり税務署は相談者で大賑わいとなっていました。民商では各支部ごとに相談会を開催してきましたが、その日に都合つかなかったりした方にために上記の相談日を設定しました。

あ の 声・こ の 声・ふ や さ

★新潟の人は、スキーやスノボは皆山や海上にと海外の人思っています。

★「アートネーションの鳥(病気の人のから)に髪を伸ばしています。

★昔、バレンタインデーの日に女性に呼びだされたので何気ない風に装って出かけました。彼女は「〇〇君に渡して」とチョコ渡されまして……悲しい。

★世の中の女性は恥ずかしがりやで、俺にチョコを渡せないのです。

★たった一粒のクロルチョコ(20円)で、Xに「バック下さい」と書いてくれるのは、うちの母のパターンです。



★エレベーターに、反射ミラーを見たら父ちゃんの頭頂部がうつてたので、つい「すいハイで毛が薄くなつた」と私が云つたら、父ちゃんのじいさんの男の人が「ハイてるのは僕の方です」といいました。(うつ,ひみれ)

★大通りで車に乗って信芳持ちしていたら、自転車で突っ込んでくる信芳無視のバサがいまれに。よく見たら女でいた。

